

かもう公民館 図書室だより

平成25年度 12月号
蒲生公民館図書室 ☎52-1771

12月 (師走 しわす)

北風が頬をなで、寒さ厳しい季節となりました。師走(旧暦の12月)は、僧(師)が年末の仏事に走り回るとい意味です。忙しく寒い毎が続きますが、こんな時期にこそゆっくり本を読むのもおすすめです。暖かい部屋で、お気に入りの一冊をじっくりと楽しんでみてはいかがでしょうか。



年末年始のお知らせ

12月28日から1月4日の間、年末年始のため休室となります。期間中は公民館がお休みになりますので、返却の際は玄関ポストをご利用ください。

ただし、他館から借りたAV資料(ビデオ・CD・DVD)はポストに入れた際に破損する恐れがありますので、お手数ですが1月5日以降に図書室カウンターまでお持ちください。また、大きさ・厚さ等によりポストに入らない資料(紙芝居など)も、カウンターへお持ちくださるようお願いいたします。

(※開室は1月5日(日)からです)

本年もご利用ありがとうございました。
来年もすてきな本と出会えますように...



新着図書のご案内

※中央・加治木の本も予約できます。

「かくて老兵は消えてゆく」

佐藤愛子 著



孤軍奮闘・七転八倒の日々の果て、ついに九十歳を迎える佐藤愛子さん。3・11以後の世相を鋭く考察した、面白辛口エッセイ集。

生き方をちょっと変えれば、人生はうんと変わる。〇か×かで生きるの、もうやめよう！ベストセラー医師が提案する、新たな生き方とは。



「〇に近い△を生きる」
鎌田實 著

「おさんぽ美術館」

杉浦さやか 著



アートと一緒に探す、おいしいものやかわいいもの。鎌倉、神戸、長崎など18のおさんぽコースに、美術館や雑貨屋等130軒以上を収録した一冊。

一般書

「燃える闘魂」 稲盛和夫
「科学の世界のスケール感をつかむ」 小谷太郎
「愛しのワードローブ」 雅姫
「かんたんがおいしい！」 足立洋子
「野菜づくりの基礎知識」 井上昌夫
「とっぴんぱらりの風太郎」 万城目学
「祈りの幕が下りる時」 東野圭吾

児童書

「いのちのギフト」 日野原重明
「世界文化遺産富士山のすごいひみつ100」 グループ・コロブス(編)

おすすめ本 今月の特設展示コーナーのご紹介

※その他、多数あたらしい本が入っています。

クリスマスに大晦日、そして来たるお正月。まさに師走と呼ぶにふさわしい、何かと忙しい12月。今月はクリスマスに関する本や年末年始の過ごし方、お正月料理についての本など、年末年始に役立つ本を展示いたします。ぜひご覧ください。



「サンタペアーのクリスマス」
バーバラ・リード作/ハワード・B・ルイス絵



「重曹徹底使いこなしアイデア212」
重曹暮らし研究会編

「定番おせちとお祝い料理」
世界文化社



「なごみ歳時記」
三浦康子監修

